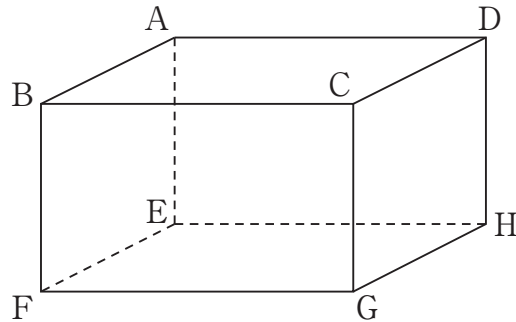
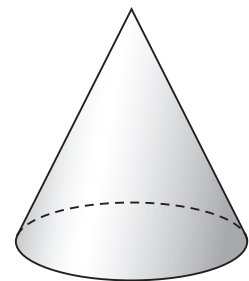


5 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

(1) 次の図の直方体には、辺CGに平行な面がいくつかあります。そのうちの直方体の面を1つ選んで書きなさい。



(2) 右の図の円錐^{すい}は、ある平面図形を直線のまわりに1回転させてできる立体とみることができます。直線 ℓ を軸として1回転させると、この円錐ができる図形が、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。



ア



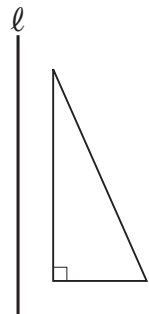
イ



ウ

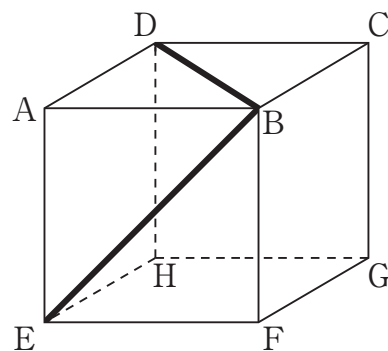


エ



(3) 右の図は立方体の見取図です。

この立方体の面ABCD上の線分BDと面AEFB上の線分BEの長さを比べます。線分BDと線分BEの長さについて、下のアからエまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。



ア 線分BDの方が長い。

イ 線分BEの方が長い。

ウ 線分BDと線分BEの長さは等しい。

エ どちらが長いかは、問題の条件だけでは決まらない。

(4) 底面の半径が10 cm、高さが15 cmの円柱の体積を求めなさい。
ただし、円周率は π とします。

